

各 位

株式会社シンプレクス・テクノロジー
(コード番号:4340 東証一部)

「SPRINT」くりっく 365 対応版を住信 SBI ネット銀行が採用

住信 SBI ネット銀行が 8 月 30 日午後より新システムに移行予定

株式会社シンプレクス・テクノロジー(本社:東京都中央区 代表取締役社長:金子英樹 以下:シンプレクス)が UMS 事業(*1)の一環として金融機関に SaaS(*2)型で提供している個人投資家向けインターネット取引サービス「SPRINT」(*3)くりっく 365 (*4)対応版が、このたび住信 SBI ネット銀行株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:田中嘉一 以下:住信 SBI ネット銀行)に採用されました。

住信 SBI ネット銀行は、株式会社東京金融取引所の提供する取引所為替証拠金取引「くりっく 365」システムを新システムに移行するにあたり、シンプレクスが提供するウェブブラウザに対応した「SPRINT Basic」を採用しました。なお、住信 SBI ネット銀行は、「SPRINT Basic」を利用した同社サービスを 2009 年 8 月 30 日午後より開始する予定です。

シンプレクスの FX(*5)システム・ソリューションはこれまで多くの金融機関で採用されております(*6)。こうしたシンプレクスの豊富な導入実績や機動性の高いサポート体制に加え、メガバンク向けシステム開発で培った経験が住信 SBI ネット銀行に評価され、今回の採用に至りました。

くりっく 365 取扱業者のうち、シンプレクスの FX システム・ソリューションを採用した社数は住信 SBI ネット銀行で 5 社目となります。シンプレクスは今後もくりっく 365 取扱業者に向けて、引き続き当該サービスの営業を強化してまいります。

なお、当契約によるシンプレクスの当期業績予想の変更はありません。

株式会社シンプレクス・テクノロジー (東証一部:4340 <http://www.simplex-tech.co.jp/>)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング 15 階

■サービス導入に関するお問い合わせ先

営業担当:藤野

eMail: info@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6756

■報道関係の方からのお問い合わせ先

広報/IR 担当:平田

eMail: ir@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6750

■用語解説

- *1 UMS(ユーエムエス)事業とは、「Universal Market Service(ユニバーサル・マーケット・サービス)事業」の略称です。シンプレクスが自社で企画・投資(開発・保守・運用)を行い、そのシステムを SaaS 型サービスとして金融機関に提供する事業であり、シンプレクスの第二次中期事業計画(2008年3月期～2012年3月期)における主要事業の1つです。サービス利用にともなう顧客の収益に連動した「成功報酬型」の課金体系を採用している点が特長です。
- *2 SaaS(サーズ)とは、「Software as a Service(ソフトウェア・アズ・ア・サービス)」の略称です。システムを顧客に納入するのではなく、開発ベンダーが自社でシステムを開発・運用し、そのシステムが実現する機能をネットワークを通じて顧客に提供する仕組み・サービスのことを指します。
- *3 「SPRINT」(スプリント)とは、シンプレクスが金融機関に SaaS 型で提供している個人投資家向けインターネット取引サービスの総称です。「SPRINT」は FX のほか、株式(現物・信用)、先物・オプション、債券など豊富な金融商品に対応しています。また、チャンネルにおいてもウェブブラウザ版からリッチクライアント版まで充実したサービスラインアップを誇ります。

サービス名称	対応チャンネル			対応商品					
	リッチクライアント		Webブラウザ	株式 (現物・信用)	先物・ オプション	FX(外国為替証拠金取引)			債券
	PC	携帯電話				OTC 対応	くりっく 365 対応	大証 FX 対応	
SPRINT Pro スプリント・プロ	○			○	○	○	△	○	-
SPRINT Mobile スプリント・モバイル		○		○	○	○	○	△	-
SPRINT Basic スプリント・ベーシック			●	△	○	○	●	○	○

●…本案件に該当する商品・チャンネル ○…既に導入実績がある商品・チャンネル △…今後対応予定の商品・チャンネル

- *4 くりっく 365 とは、日本で唯一のデリバティブ専門取引所である株式会社東京金融取引所に上場している取引所為替証拠金取引の愛称です。取引所為替証拠金取引とは、相対取引の様に、外国為替証拠金取引業者と直接取引するのではなく、取引所が取引の相手方になる取引です。取引所は複数の金融機関が取引所に提示する為替レートのうち、投資家に最も有利なレートを取引所が合成して取引所で提示し、投資家はこのレートに対して売買注文を出します。
くりっく 365 での取引サービスは、金融商品取引法と東京金融取引所の両方の基準を満たした取引資格を取得した業者のみが取扱うことができます。(くりっく 365 取扱業者は 2009 年 8 月 1 日現在で 16 社です)
- *5 FX とは、外国為替証拠金取引(Foreign Exchange)の略称です。少額の担保(保証金)を元手に通貨を買い(売り)、為替が有利に変動したときに売り(買い)ます。為替相場の変動により生じた差額で利益を得ようとする外貨投資の一種です。
- *6 シンプレクスは金融機関のディーリング・リスク管理に代表されるフロント業務(収益業務)分野におけるシステム開発のリーディングカンパニーです。シンプレクスは 2002 年から外国為替証拠金取引システムを金融機関に向けて提供しており、住信 SBI ネット銀行をはじめとして、インヴァスト証券、光世証券、コスモ証券、スター為替、そしあす証券、ソニー銀行、大和証券、ひまわり証券、マネックス FX、マネーパートナーズ、三菱商事フューチャーズ証券、豊商事、ユニマツ証券など数多くの採用実績があります。